

このたびは、大阪府立泉北高等支援学校のホームページにお越しいただき、誠にありがとうございます。
令和7年4月1日、本校に校長として着任いたしました、阪本友輝（さかもとともき）と申します。
どうぞよろしくお願いいたします。

【はじめに】

本校は、昭和 50 年に病弱・身体虚弱のある児童生徒を対象とする「泉北養護学校」として開校しました。その後、平成 11 年に改編が行われ、高等部単独の知的障がい養護学校となりました。

平成 20 年度からは「泉北高等支援学校」と校名を変更し、現在に至ります。通学区域は、堺市の中区・南区・西区のうち堺市立上神谷支援学校・福泉中学校・鳳中学校の校区となっています。

今年度は、新入生 46 名を迎え、全校生徒 122 名での船出となります。

高等部での 3 年間は、社会で自立した生活を送る上で必要となる力を習得するための貴重な期間です。本校卒業後、生徒たちが自立と社会参加を通して豊かな人生を拓いていけるよう、教職員一丸となって計画的・継続的に教育活動を展開しています。

【めざす学校像】

『チャレンジ・つながる・自立』を合言葉に、「個別的教育支援計画」や「個別の指導計画」を活用して、家庭や地域、関係機関等と連携を深めながら、障がいのある生徒一人ひとりの可能性を最大限に伸ばし、自立と社会参加に必要な資質・能力を培う教育を推進してまいります。

- ◆ チャレンジ : 未来の「なりたい自分」「ありたい姿」に向かって、粘り強く挑戦していく姿勢を育む学校
- ◆ つながる : 多様な学びの機会を通じて、自他のよさや違いを認め合い、尊重する意識・態度を育てる学校
- ◆ 自立 : 他者と協働しながら主体的に役割を果たし、自分らしく社会に貢献していく力を育てる学校

【おわりに】

本校は、すべての生徒の命と人権を守り、安全で安心できる学びの場の提供を最優先とします。

教職員は高い人権意識を持ち、人権教育を通して生徒同士が互いを尊重し合い、自分らしく生きる力を育むことをめざします。また、防災教育にも力を入れ、緊急時にも心理的安全性と身体的安全性が確保される環境を整えます。

学校は、学ぶ場であると同時に、一人ひとりが自分の可能性を広げ、夢を育む場所でもあります。生徒一人ひとりに寄り添い、個性を尊重しながら、未来に向かって歩んでいけるよう全力で支援します。すべての生徒が安心して学び、成長できる学校をめざし教職員一同努めてまいりますので、本校に対する忌憚のないご意見やご助言もあわせてお願いいたします。

令和7年 4 月 1 日
大阪府立泉北高等支援学校
校長 阪本友輝